

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	とまり木 幌別					公表日	年月日	令和7年3月31日		
						利用児童数	年月日	8名	回収数	8名
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応			
環境・ 体制 整備	1	6	1		1	①1階運動スペースはもう少し広いと良かった	現在の3部屋の活用方法を工夫して取り組みます。			
	2	5		1	2		療育方法を日々振り返りながら、職員配置に最適化に取り組みます。			
	3	5	1		2		情報伝達に係る表現手法は改善に取り組みます。設備の改修は安全面を第1に取り組みます。			
	4	7	1							
適切な 支援の 提供	5	6		1		5-①子供の特性を理解している先生もいれば、そうでない先生もいると思う！ 5-②まだ十分とは言えないと思います。もう少し気持ちを読み取ってほしいです。 5-③工作などの物づくりに関しては年齢に合っていないと思う。	子どもの理解については事業所内での情報共有と専門性の高い職員の指導反映に努めます。 個別療育教科の教材、テーマは振り返りからの改定に取り組みます。			
	6	6	2							
	7	6		1		①子供の特性を理解し、計画を立ててくれているが、支援につながっているかは不明	支援計画に基づく、支援実践の一貫性確保に取り組みます。			
	8	5	1		2		家族支援のご要望に対応する準備は整っています。			
	9	6	1		1		個別支援計画／療育計画の実践能力強化に取り組みます。			
	10	6			2		フィードバックへの対応に取り組みます。			
	11	3				5		機会創出に取り組みます。		
保護者 への 説明等	12	8								
	13	8								
	14	3		2	3		ペアレント・トレーニングのご要望に対応する準備は整っています。			
	15	6	1			15-①後日伝えるのではなく、その日その日にあった事を知らせて欲しい。 15-②一部の先生達はこまかく様子を教えてくれるが、ただ「今日もがんばってました」言わない先生もいる。	日次で活動終了後に1人ひとりの活動状況を電子メールで保護者に送信する運用を開始します。			
	16	6	1		1					
	17	6	2							
18	4			1	3		検討します。			
19	7									

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	6	1		①子供の事、配慮されている事もあるが、一部の先生に対して「ん？」と思うことが多い！	公式ラインのチャットを活用した個別対応と電子メールによる日次活動報告を実施します。	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	6			2		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	5	1		2		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	6			1		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	6			2		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	8				①危ない時は命が最優先なので、うでをつかまれて静止されるのは分かるが、子供がこわがる言い方や押さえたりはやめて欲しい！	指導方法について、随時振り返りを行います。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	6			2		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	6	1	1	①木内先生がこわい！と言う事がある！（言い方が子供にとってキツイと感じる）	接し方を検討中です。	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	6	1	1	①仲がイイ子と通所していたが、管理者からの申し出により通うことが出来なくなり通所しなくなった。 子供の声（訴え）をただ聞くのではなく	保護者様への説明不足で不安を生じさせないよう配慮すると共に保護者様との事前相談の機会を設けます。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	6	1	1	きちんと説明して欲しい。		